

平成 26 年

千葉県毎月常住人口調査報告書

年 報

千葉県

## は じ め に

千葉県毎月常住人口調査は、千葉県毎月常住人口調査要綱に基づき毎月実施しており、県内における出生者数・死亡者数並びに県内間及び県外との移動状況を調査し、千葉県人口及び世帯数を推計し毎月1日現在で公表しているところです。

この報告書は、平成26年1月から平成26年12月までの1年間の調査結果をまとめたものです。

本報告書が、各種行政施策等の基礎資料として広く御利用いただければ幸いと存じます。

また、この調査の実施にあたり多大なる御尽力をいただきました各市町村に対し深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年2月

千葉県総合企画部長 鶴巻 郁夫

# 目 次

結果概要	1
統計表	
第1表 市区町村別推計人口	12
第2表 市区町村別自然動態	16
第3表 市区町村別社会動態	18
第4表 市区町村別世帯数	22
第5表 市区町村別県外との移動	24
第6表 月別・市区町村別人口推移	44
第7表 月別・市区町村別世帯数推移	48
第8表 月別・市区町村別動態推移	52
第9表 県外との移動(千葉県)	68
第10表 市区町村別県内からの転入	69
付録	
1. 年次別人口増減数及び動態別増減数等の推移	131
2. 都道府県別人口推移	132
3. 全国年齢別人口	134
4. 千葉県年齢別人口	135
5. 千葉県の人口重心	136
6. 千葉県毎月常住人口調査について	138
7. 千葉県毎月常住人口調査要綱他関係法令	143
8. 市区町村コード一覧表	157

## 利用上の注意

1. 千葉県毎月常住人口調査の人口推計方法について  
千葉県毎月常住人口調査による各月1日現在の県及び市区町村別人口及び世帯数は、平成22年国勢調査の結果を基準とし、これに\*住民基本台帳による人口及び世帯の増減数を加算して集計している。よって、毎年4月1日現在で集計している「千葉県年齢別・町丁字別人口調査」の人口とは異なる。  
※平成24年7月9日より住民基本台帳の一部を改正する法律が施行され、外国人住民についても住民基本台帳法の適用対象に加えられた。外国人登録制度は新しい在留管理制度の導入により廃止された。
2. 面積について  
県及び市区町村の面積は、平成25年10月1日現在、国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。
3. 調査の沿革  
昭和36年は千葉県人口動態調査結果（千葉県人口動態調査要綱）  
昭和37年～昭和41年は千葉県毎月人口調査結果（千葉県毎月人口調査要綱）  
昭和42年～平成3年は千葉県毎月常住人口調査結果（千葉県毎月常住人口調査規則）  
平成4年以降は千葉県毎月常住人口調査結果（千葉県毎月常住人口調査要綱）による。

# 県人口の推移

各年10月1日現在

区分	世帯数	人 口			1世帯 当たり 人員	人口密度 (1 km <sup>2</sup> 当たり)	性比 (女100人 につき男)
		総数	男	女			
大正9年	259,026	1,336,155	656,968	679,187	5.2	263.1	96.7
14年	270,796	1,399,257	691,242	708,015	5.2	275.5	97.6
昭和5年	279,746	1,470,121	729,439	740,682	5.3	289.5	98.5
10年	292,254	1,546,394	764,751	781,643	5.3	305.5	97.8
15年	302,116	1,588,425	776,541	811,884	5.3	313.8	95.6
22年	405,530	2,112,917	1,018,295	1,094,622	5.2	417.4	93.0
25年	407,609	2,139,037	1,036,932	1,102,105	5.2	425.1	94.1
30年	423,617	2,205,060	1,074,181	1,130,879	5.2	438.0	95.0
35年	483,634	2,306,010	1,128,734	1,177,276	4.8	458.0	95.9
36年	502,706	2,353,026	1,153,612	1,199,414	4.7	479.8	96.2
37年	533,140	2,424,156	1,192,795	1,231,361	4.5	494.3	96.9
38年	566,008	2,505,563	1,236,014	1,269,549	4.4	510.9	97.4
39年	607,457	2,610,198	1,293,285	1,316,913	4.3	532.3	98.2
40年	637,164	2,701,770	1,343,167	1,358,603	4.2	535.0	98.9
41年	675,162	2,786,225	1,389,083	1,397,142	4.1	565.5	99.4
42年	721,093	2,908,451	1,453,164	1,455,287	4.0	589.6	99.9
43年	769,265	3,043,285	1,524,889	1,518,396	4.0	616.6	100.4
44年	835,921	3,209,402	1,611,774	1,597,628	3.8	631.9	100.9
45年	873,929	3,366,624	1,694,854	1,671,770	3.9	662.9	101.4
46年	931,467	3,519,237	1,775,746	1,743,491	3.8	692.7	101.9
47年	985,146	3,669,276	1,852,486	1,816,790	3.7	720.2	102.0
48年	1,046,778	3,832,547	1,935,778	1,896,769	3.7	751.5	102.1
49年	1,105,409	3,992,060	2,017,074	1,974,986	3.6	782.2	102.1
50年	1,152,380	4,149,147	2,095,295	2,053,852	3.6	811.2	102.0
51年	1,192,487	4,268,426	2,154,229	2,114,197	3.6	833.8	101.9
52年	1,234,610	4,385,460	2,211,936	2,173,524	3.6	856.3	101.8
53年	1,281,433	4,515,309	2,277,157	2,238,152	3.5	880.4	101.7
54年	1,324,957	4,638,594	2,339,177	2,299,417	3.5	903.8	101.7
55年	1,418,917	4,735,424	2,383,157	2,352,267	3.3	920.8	101.3
56年	1,456,355	4,834,394	2,432,820	2,401,574	3.3	940.0	101.3
57年	1,491,959	4,922,231	2,475,914	2,446,317	3.3	956.6	101.2
58年	1,527,141	5,002,542	2,516,134	2,486,408	3.3	972.2	101.2
59年	1,559,327	5,075,250	2,551,881	2,523,369	3.3	986.3	101.1
60年	1,572,575	5,148,163	2,588,365	2,559,798	3.3	999.6	101.1
61年	1,610,277	5,219,972	2,625,078	2,594,894	3.2	1,013.6	101.2
62年	1,661,823	5,306,635	2,669,218	2,637,417	3.2	1,030.3	101.2
63年	1,715,627	5,403,898	2,720,537	2,683,361	3.1	1,049.2	101.4
平成元年	1,768,046	5,488,189	2,764,997	2,723,192	3.1	1,065.5	101.5
2年	1,813,903	5,555,429	2,802,774	2,752,655	3.1	1,077.6	101.8
3年	1,867,479	5,626,119	2,840,190	2,785,929	3.0	1,091.3	101.9
4年	1,920,672	5,692,727	2,876,086	2,816,641	3.0	1,104.2	102.1
5年	1,967,144	5,748,919	2,906,107	2,842,812	2.9	1,115.0	102.2
6年	2,002,512	5,789,275	2,925,463	2,863,812	2.9	1,122.9	102.2
7年	2,015,296	5,797,782	2,923,839	2,873,943	2.9	1,124.5	101.7
8年	2,047,464	5,826,019	2,936,988	2,889,031	2.8	1,130.0	101.7
9年	2,081,965	5,855,963	2,950,284	2,905,679	2.8	1,135.8	101.5
10年	2,119,805	5,888,880	2,964,857	2,924,023	2.8	1,142.1	101.4
11年	2,156,607	5,919,031	2,978,188	2,940,843	2.7	1,148.0	101.3
12年	2,173,312	5,926,285	2,976,984	2,949,301	2.7	1,149.4	100.9
13年	2,216,218	5,963,514	2,993,512	2,970,002	2.7	1,156.6	100.8
14年	2,259,254	6,001,020	3,011,144	2,989,876	2.7	1,163.8	100.7
15年	2,294,694	6,028,315	3,021,005	3,007,310	2.6	1,169.1	100.5
16年	2,325,751	6,047,388	3,028,350	3,019,038	2.6	1,172.7	100.3
17年	2,325,232	6,056,462	3,029,486	3,026,976	2.6	1,174.5	100.1
18年	2,363,572	6,077,929	3,038,352	3,039,577	2.6	1,178.7	100.0
19年	2,405,753	6,108,809	3,052,632	3,056,177	2.5	1,184.7	99.9
20年	2,454,431	6,147,347	3,071,384	3,075,963	2.5	1,192.1	99.9
21年	2,495,564	6,183,743	3,089,670	3,094,073	2.5	1,199.2	99.9
22年	2,515,904	6,216,289	3,098,139	3,118,150	2.5	1,205.5	99.4
23年	2,534,072	6,211,820	3,094,630	3,117,190	2.5	1,204.6	99.3
24年	2,549,634	6,195,576	3,084,437	3,111,139	2.4	1,201.5	99.1
25年	2,572,858	6,192,994	3,081,867	3,111,127	2.4	1,201.0	99.1
26年	2,603,246	6,197,784	3,084,051	3,113,733	2.4	1,201.9	99.0

注) 太字は国勢調査結果である。

# 結果概要

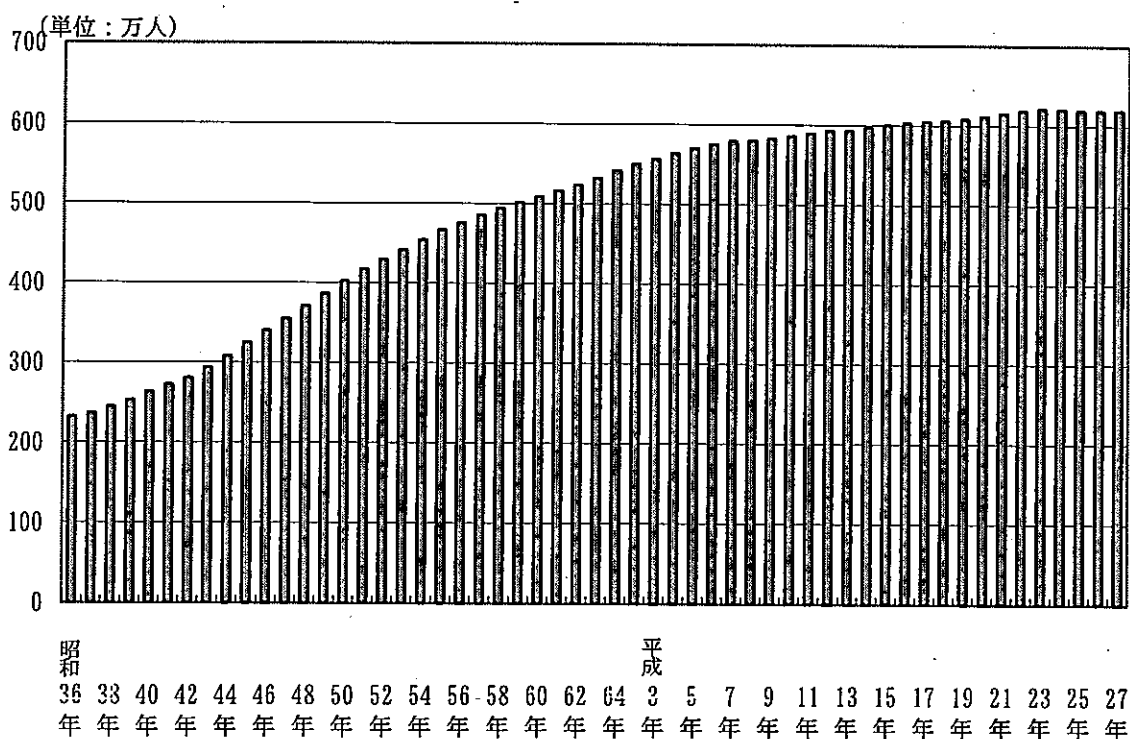
## 1. 人口総数

県人口619万人

平成27年1月1日現在の本県の人口は6,198,238人で、前年人口の6,191,986人に比べ6,252人、率にして0.10%増加した。本県の人口は、大正9年10月1日現在（国勢調査）1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破した。平成23年に初めて減少に転じ、平成25年まで3年連続で減少したが、平成26年は再び増加に転じた。

平成22年国勢調査によると、本県の人口は、6,216,289人で全国第6位となっている。

図1 千葉県人口の推移（昭和36年～平成27年、各年1月1日現在）

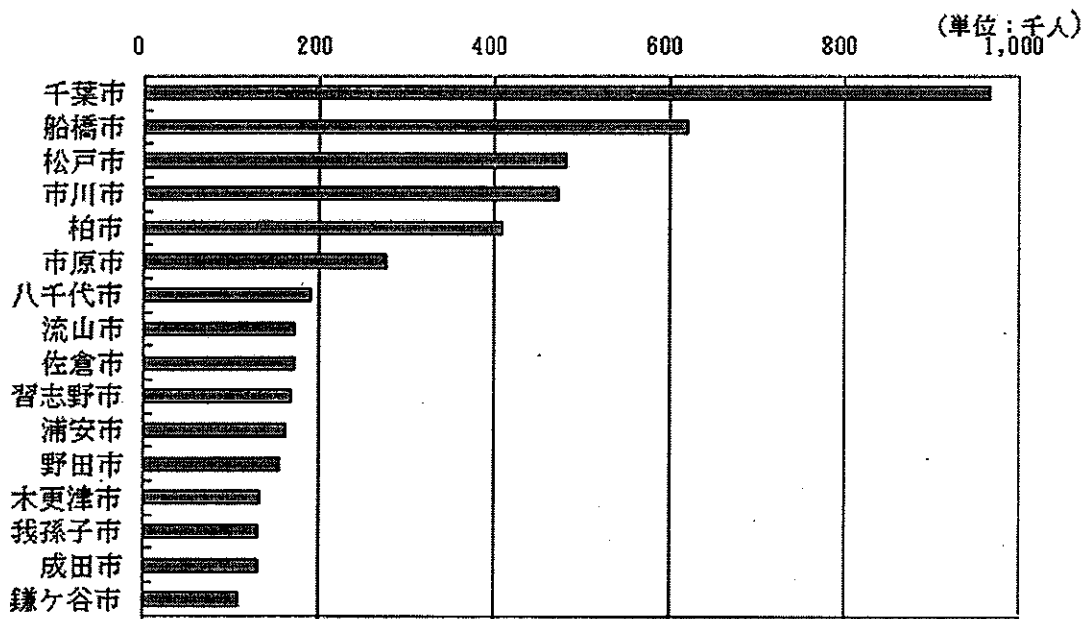


**千葉市人口 96万6千人**  
**県人口の 15.6%を占める**

平成 27 年 1 月 1 日現在の県人口を市町村別にみると、市部 (37 市) のうち 10 万人以上の市は 16 市あり、そのうち千葉市が 966,639 人 (県人口に占める割合 15.6%) で最も多く、郡部人口 211,464 人 (同 3.4%) の約 4.6 倍となっている。以下、船橋市 619,661 人 (同 10.0%)、松戸市 481,418 人 (同 7.8%)、市川市 472,708 人 (同 7.6%)、柏市 408,893 人 (同 6.6%) の順で続き、この 5 市で県人口の 47.6% を占めている。

郡部 (16 町 1 村) では、横芝光町が 23,671 人 (同 0.4%) で最も多く、以下、酒々井町 21,086 人 (同 0.3%)、栄町 21,030 人 (同 0.3%)、九十九里町 16,542 人 (同 0.3%)、多古町 14,947 人 (同 0.2%) の順となっている。

図 2 10 万人以上の市



## 2. 人口増減

**人口増減数 6 千人**  
**増減率 0.10%**

平成 26 年中の本県の人口増減は、増減数 6,252 人、増減率 0.10% で、前年 (-1,366 人、-0.02%) より増加した。

近年の人口増減の推移を増減率で見ると、昭和 42 年から 49 年までは 4% 以上の増加率であった。昭和 57 年からは 1% 台で推移、平成 5 年には 1% を割り、平成 23 年に初めてマイナスに転じて以降、平成 25 年 (-0.02%) までマイナスが続いたが、平成 26 年は増加に転じた。

**自然増減数は減少**

平成 26 年中の自然増減は、増減数 -6,381 人 (出生 47,653 人、死亡 54,034 人) で、前年の -4,578 人 (出生 49,194 人、死亡 53,772 人) に比べ出生が 1,541 人減少し、死亡が 262 人増加して自然増減数は前年に比べ 1,803 人さらに減少した。

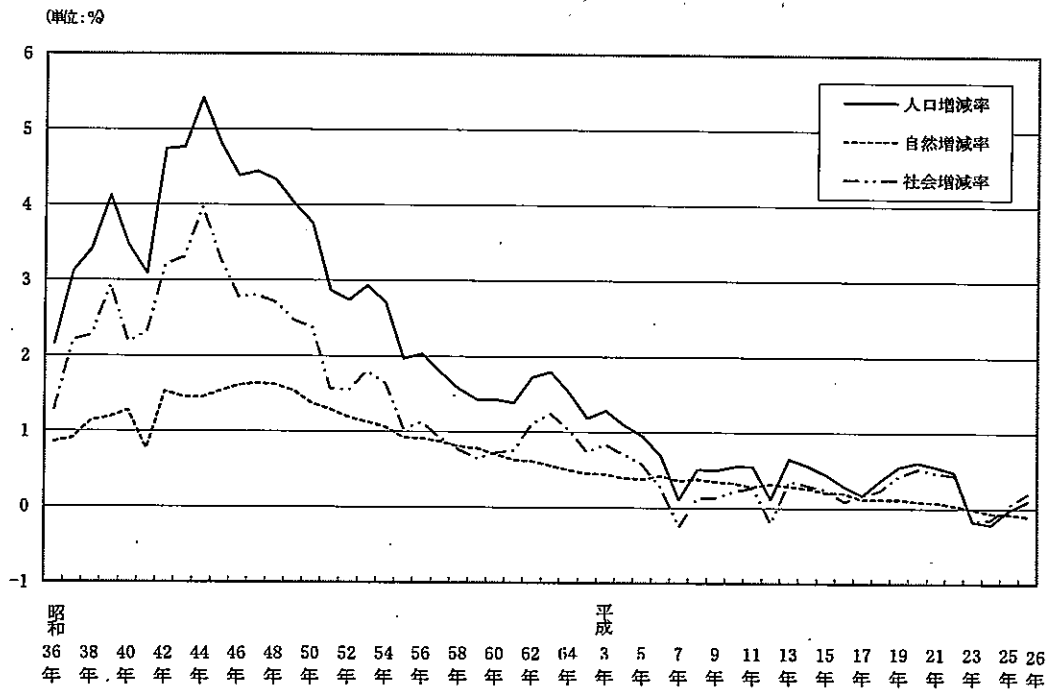
近年の自然増減を増減率 (各年 1 月 1 日現在人口に対する自然増減総数の割合) でみると、昭和 42 年から 54 年までは 1% 以上の増加率であったが、昭和 55 年に 1% を割り、平成元年以降は 0.5% を下回って推移していたが、平成 23 年に初めてマイナスに転じ、平成 26 年も -0.10% となった。

**社会増減数は増加**

平成26年中の社会増減は、増減数12,633人(転入171,888人、転出156,453人、県内の移動-196人、その他-2,606人)で、前年の3,212人(転入167,276人、転出160,294人、県内の移動-17人、その他-3,753人)に比べ転入が4,612人増加し、転出が3,841人減少し、県内の移動が179人減少し、その他が1,147人増加して、社会増減数は前年に比べ9,421人増加した。

近年の社会増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する社会増減総数の割合)で見ると、昭和37年から50年までは2%以上の増加率で、そのうち昭和44年は、3.97%と4%に近い高い増加率であったが、昭和51年以降は1%前後の増加率で推移し、平成2年以降は1%を下回った。平成23年、24年はマイナスとなったが、平成25年に増加に転じ、平成26年は0.2%となった。

**図3 人口増減率の推移(昭和36年~平成26年)**



**表1 月別動態別人口増減数(平成26年中)**

	人口増減数	自然増減			社会増減				
		増減数	出生	死亡	増減数	転入	転出	県内の移動	その他
1月中	-952	-1,688	4,248	5,936	736	10,158	9,062	8	-368
2月中	-2,216	-1,274	3,511	4,785	-942	10,180	10,793	-248	-81
3月中	-157	-1,131	3,666	4,797	974	32,245	29,974	-804	-493
4月中	5,950	-469	3,779	4,248	6,419	25,706	20,102	836	-21
5月中	329	-318	3,894	4,212	647	11,770	11,102	86	-107
6月中	794	-204	3,872	4,076	998	11,660	10,318	-48	-296
7月中	967	35	4,223	4,188	932	12,706	11,792	134	-116
8月中	-602	-63	3,975	4,038	-539	11,772	11,829	-158	-324
9月中	1,685	61	4,376	4,315	1,624	12,861	11,094	-21	-122
10月中	1,825	-107	4,337	4,444	1,932	12,982	10,960	150	-240
11月中	-293	-472	3,806	4,278	179	9,535	9,090	-244	-22
12月中	-1,078	-751	3,966	4,717	-327	10,313	10,337	113	-416
計	6,252	-6,381	47,653	54,034	12,633	171,888	156,453	-196	-2,606

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。

16市で人口増加

最高増減率は流山市1.70%

平成26年中の人口増減を市町村別にみると、16市町で人口が増加し、38市町村で減少した。増加数では、市川市3,609人で最も多く、以下、船橋市が3,437人、流山市2,873人、千葉市2,325人、柏市2,207人と続いている。逆に、減少数では銚子市が1,226人で最も多く、以下、香取市1,060人、山武市879人、八街市843人、市原市703人の順となっている。

また、増加率では流山市が1.70%で最も高く、以下、習志野市0.80%、市川市0.77%、船橋市0.56%、木更津市0.55%と続いている。逆に、減少率では長南町が2.19%で最も高く、以下、芝山町2.18%、鋸南町2.15%、大多喜町2.12%、勝浦市1.89%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村(平成22年~平成26年)

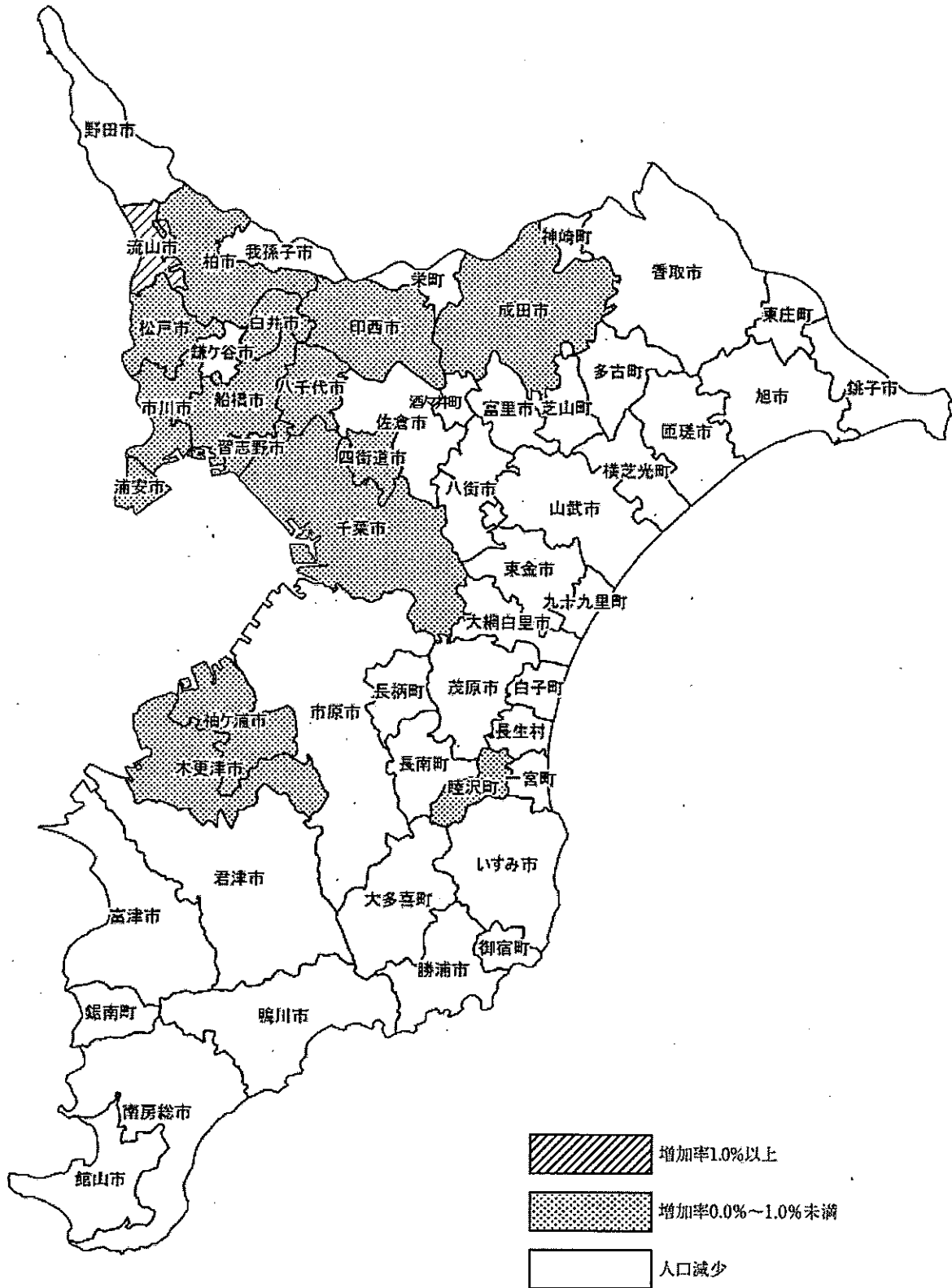
順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	増加数	市町村	増加数	市町村	増加数	市町村	増加数	市町村	増加数
1	船橋市	7,711	流山市	1,882	船橋市	2,246	船橋市	3,567	市川市	3,609
2	柏市	6,804	船橋市	1,304	印西市	1,574	流山市	1,860	船橋市	3,437
3	千葉市	5,956	四街道市	1,080	流山市	1,105	柏市	1,848	流山市	2,873
4	木更津市	3,401	成田市	697	千葉市	694	習志野市	1,512	千葉市	2,325
5	習志野市	3,152	鎌ヶ谷市	659	木更津市	586	木更津市	759	柏市	2,207
順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	減少数	市町村	減少数	市町村	減少数	市町村	減少数	市町村	減少数
1	市川市	2,170	市川市	2,631	松戸市	2,226	市原市	1,357	銚子市	1,226
2	八街市	1,821	松戸市	1,916	市川市	1,757	銚子市	1,254	香取市	1,060
3	匝瑳市	733	浦安市	1,423	浦安市	1,340	香取市	1,164	山武市	879
4	富里市	582	銚子市	1,190	我孫子市	1,230	山武市	862	八街市	843
5	横芝光町	518	香取市	1,033	銚子市	1,124	野田市	698	市原市	703

表3 人口増減率上位5市町村(平成22年~平成26年)

順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	増加率	市町村	増加率	市町村	増加率	市町村	増加率	市町村	増加率
1	木更津市	2.70	四街道市	1.24	印西市	1.76	流山市	1.11	流山市	1.70
2	習志野市	1.95	流山市	1.14	流山市	0.66	習志野市	0.91	習志野市	0.80
3	流山市	1.78	印西市	0.67	四街道市	0.65	印西市	0.61	市川市	0.77
4	柏市	1.71	鎌ヶ谷市	0.61	白井市	0.49	四街道市	0.61	船橋市	0.56
5	白井市	1.66	白井市	0.55	木更津市	0.45	船橋市	0.58	木更津市	0.55
順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	減少率	市町村	減少率	市町村	減少率	市町村	減少率	市町村	減少率
1	八街市	2.43	長南町	2.12	長南町	2.37	長柄町	2.27	長南町	2.19
2	神崎町	2.27	九十九里町	2.00	栄町	2.00	九十九里町	2.26	芝山町	2.18
3	大多喜町	2.21	勝浦市	1.92	鋸南町	1.95	長南町	2.26	鋸南町	2.15
4	横芝光町	2.06	芝山町	1.88	九十九里町	1.91	大多喜町	2.21	大多喜町	2.12
5	睦沢町	1.96	銚子市	1.70	南房総市	1.68	鋸南町	2.13	勝浦市	1.89



図4 市町村別人口増減率 (平成26年1月~12月)



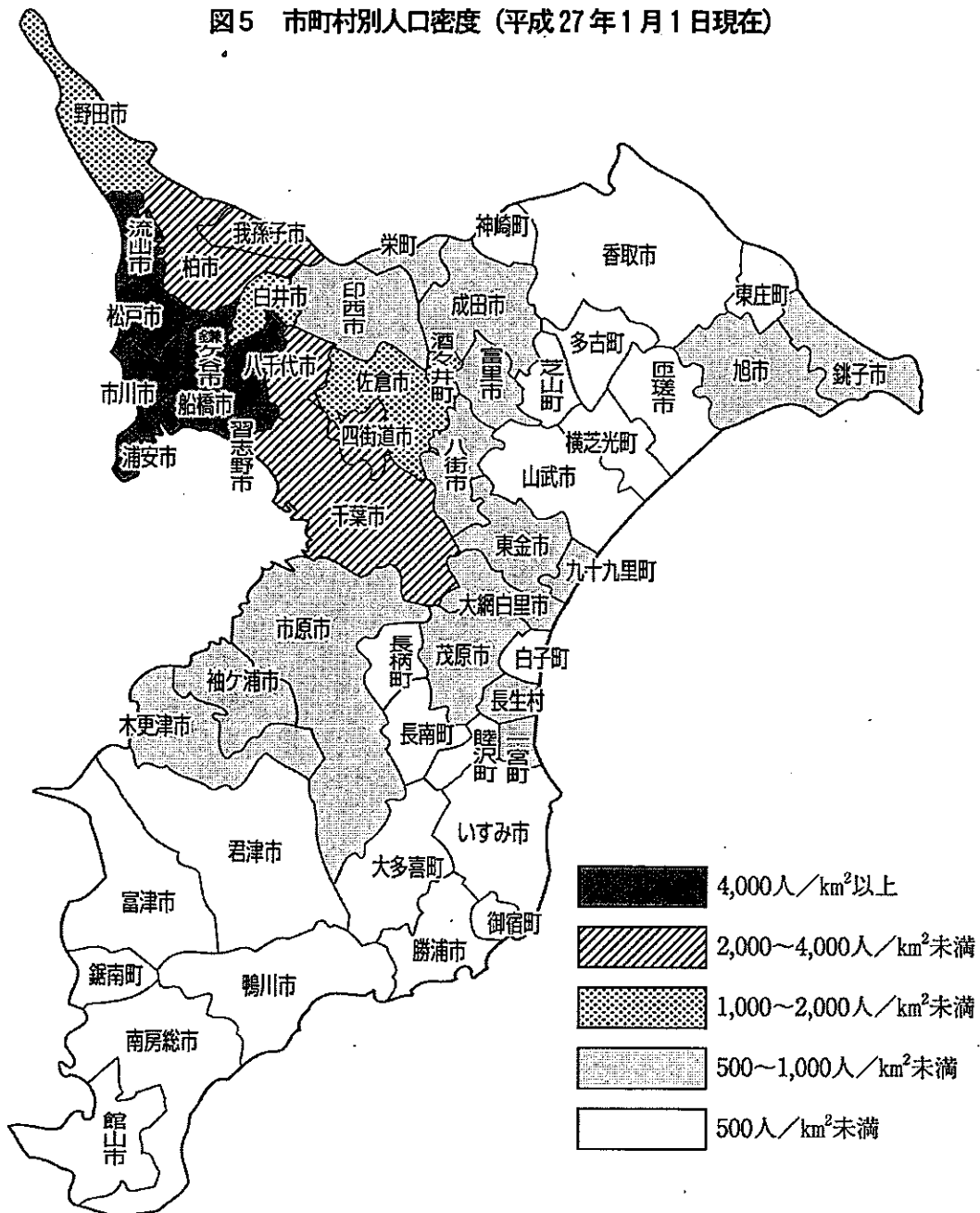
### 3. 人口密度

県人口密度1,202.0人/km<sup>2</sup>  
市町村別人口密度は浦安市が  
9,442.3人/km<sup>2</sup>で最高

本県の人口密度は、平成27年1月1日現在1,202.0人/km<sup>2</sup>で、前年の人口密度(1,200.8人/km<sup>2</sup>)に比べ1.2人/km<sup>2</sup>高くなった。市郡別にみると、市部1,358.9人/km<sup>2</sup>、郡部281.5人/km<sup>2</sup>で、市部は郡部の約4.8倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が9,442.3人/km<sup>2</sup>で最も高く、以下、市川市8,235.3人/km<sup>2</sup>、習志野市8,010.5人/km<sup>2</sup>、松戸市7,849.6人/km<sup>2</sup>、船橋市7,235.6人/km<sup>2</sup>と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町76.2人/km<sup>2</sup>、長南町126.0人/km<sup>2</sup>、長柄町158.4人/km<sup>2</sup>、芝山町171.1人/km<sup>2</sup>、南房総市171.6人/km<sup>2</sup>の順となっている。

図5 市町村別人口密度 (平成27年1月1日現在)



#### 4. 人口性比

**県人口性比 99.0**

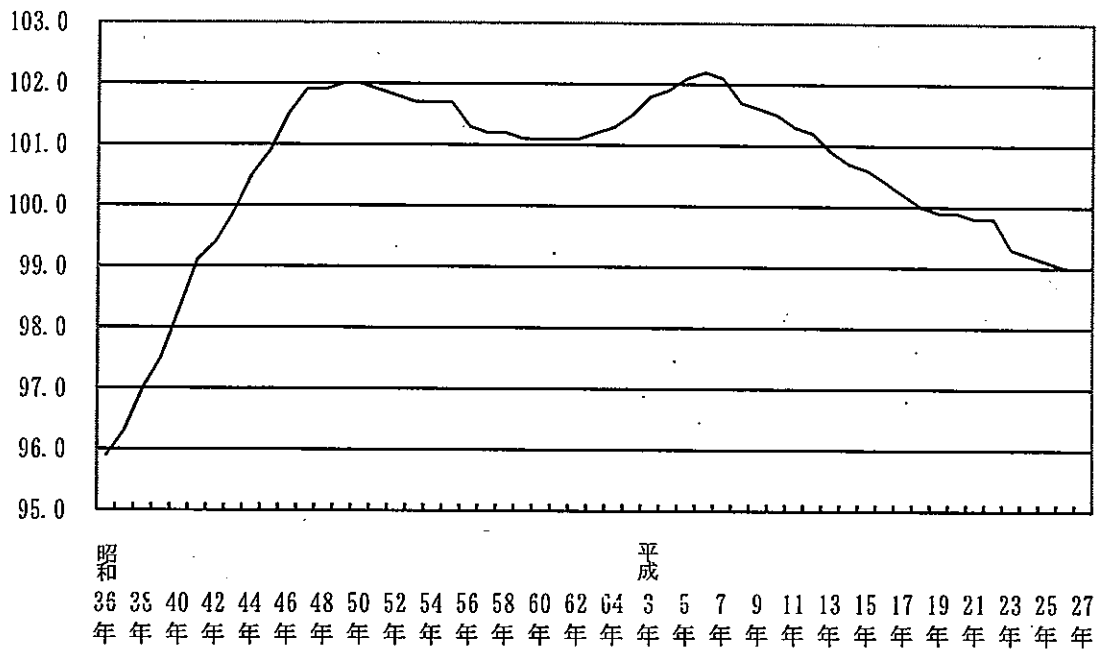
平成 27 年 1 月 1 日現在の本県の人口を男女別にみると、男 3,084,136 人、女 3,114,102 人で男が女に比べ 29,966 人少なく、人口性比（女 100 人に対する男の数）は、99.0 で前年（99.0）と同じ比率となった。

人口性比を市町村別にみると、市原市の 104.7 が最も高く、以下、君津市 104.1、勝浦市 103.7、富里市 102.8、習志野市 102.1、逆に最も低いのは御宿町の 88.5 で、以下、睦沢町 89.6、鴨川市 89.7、南房総市 90.0、館山市 91.2 となっている。

100 以上の市町村は 14 市町で、100 未満の市町村は 40 市町村となっている。

昭和 36 年以降の人口性比の動きを各年 1 月 1 日現在でみると、昭和 44 年にはじめて男性人口が女性人口を上回り人口性比が 100 を越え、平成 6 年には、過去最高の 102.2 となった。その後は徐々に下降し、平成 19 年以降は再び 100 を下回っている。

図 6 人口性比（昭和 36 年～平成 27 年、各年 1 月 1 日現在）



5. 世帯数

県世帯数 260 万世帯

1 世帯当たり人員は 2.38 人

平成 27 年 1 月 1 日現在の本県の世帯数は 2,606,589 世帯で、前年の世帯数 2,575,777 世帯に比べて 30,812 世帯増加し、増減率では 1.20% となり、人口増減率 0.10% よりも高い率となっている。

1 世帯当たり人員は 2.38 人で、前年の 2.40 人に比べ 0.02 減少した。

また、1 世帯当たり人員を市町村別にみると、芝山町の 3.08 人が最も多く、以下、東庄町 3.06、長南町・横芝光町 2.92 人、多古町 2.90 人と続き、逆に最も少ないのは市川市の 2.11 人で、以下、勝浦市 2.14 人、浦安市 2.25 人、松戸市 2.26 人、船橋市・習志野市 2.27 人の順となっている。

県の 1 世帯当たり人員より少ないのは 12 市町で、多いのは 42 市町村となっている。

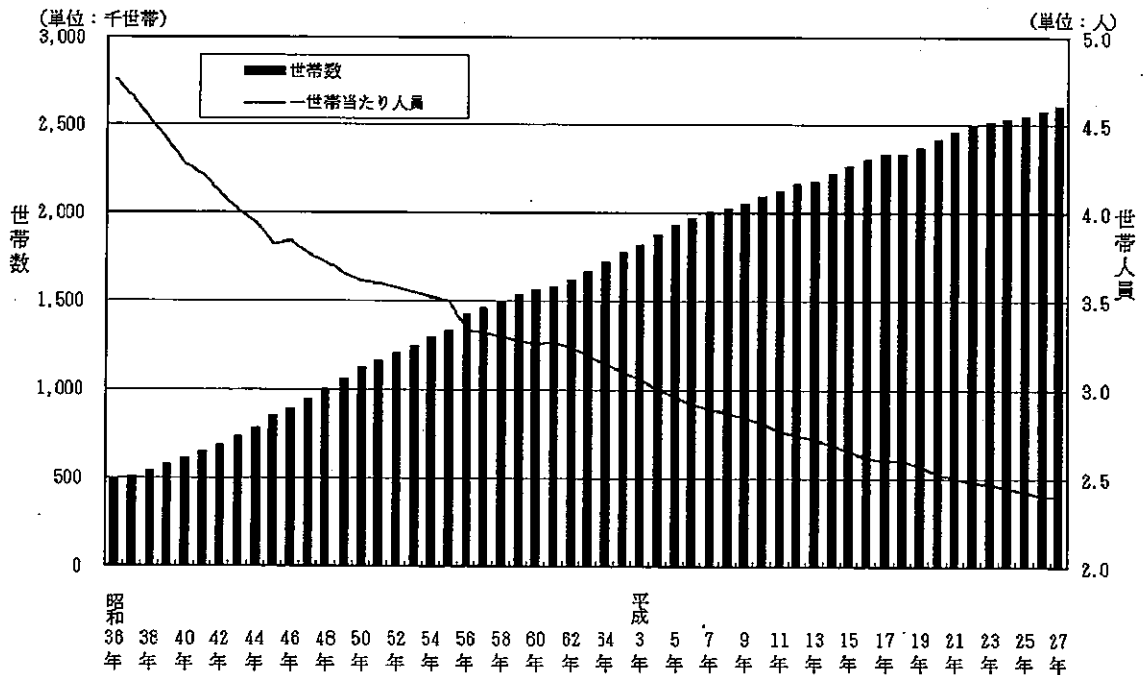
表 4 月別世帯増減数 (平成 26 年中)

(単位: 世帯)

	増減数	転入	転出	その他
1月中	811	6,158	4,748	-599
2月中	-13	6,235	5,914	-334
3月中	8,661	20,214	12,796	1,243
4月中	9,139	16,491	9,555	2,203
5月中	1,946	7,442	5,669	173
6月中	1,988	7,061	5,398	325
7月中	1,916	7,752	6,412	576
8月中	736	6,841	6,047	-58
9月中	2,285	8,066	6,052	271
10月中	2,394	7,957	5,895	332
11月中	906	5,843	4,871	-66
12月中	43	6,182	5,571	-568
計	30,812	106,242	78,928	3,498

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。

図 7 世帯数及び世帯人員数の推移 (昭和 36 年～平成 27 年、各年 1 月 1 日現在)



6. 県外との人口移動.

人口移動総数 32万8千人

移動率 5.30%

平成26年中の県外との移動者総数(転入者数と転出者数の和)は、328,341人で前年の327,570人に比べ771人増加し、移動率(各年7月1日現在人口に対する移動者総数の割合)は5.30%と、前年の5.29%に比べて0.01ポイント上昇した。

1万5千人の転入超過

転入超過率 0.25%

平成26年中の県外からの転入者数は171,888人(前年167,276人)、転出者数は156,453人(同160,294人)で、転入超過数は15,435人(同6,982人)となった。

また、平成26年の転入超過率(各年7月1日現在人口に対する転入超過数の割合)は0.25%となり、前年の0.11%に比べて0.14ポイント増加した。

なお、県外(46都道府県)との関係は、43道府県から転入超過となり、3都県へ転出超過となっている。

表5 年次別他都道府県間人口移動総数(平成7年~平成26年)

年次	移動数	移動率	転入超過数 (-は転出超過)	転入超過率 (-は転出超過)	転入数	転出数	千葉県人口 (各年7月1日現在)
平成7年	421,118人	7.24%	10,278人	0.18%	215,698人	205,420人	5,816,032人
8年	411,860	7.08	6,586	0.11	209,223	202,637	5,818,369
9年	410,182	7.01	7,980	0.14	209,081	201,101	5,849,014
10年	409,201	6.96	12,443	0.21	210,822	198,379	5,880,299
11年	400,780	6.78	15,562	0.26	208,171	192,609	5,910,682
12年	402,748	6.78	13,754	0.23	208,251	194,497	5,943,886
13年	405,122	6.80	20,620	0.35	212,871	192,251	5,953,852
14年	392,787	6.55	17,385	0.29	205,086	187,701	5,992,362
15年	397,319	6.60	16,827	0.28	207,073	190,246	6,020,313
16年	384,037	6.35	6,233	0.10	195,135	188,902	6,048,643
17年	382,865	6.32	9,173	0.15	196,019	186,846	6,059,169
18年	380,885	6.27	14,845	0.24	197,865	183,020	6,073,549
19年	381,227	6.25	25,649	0.42	203,438	177,789	6,102,892
20年	376,061	6.13	30,077	0.49	203,069	172,992	6,139,750
21年	368,613	5.97	26,341	0.43	197,477	171,136	6,177,586
22年	354,989	5.73	12,669	0.20	183,829	171,160	6,199,614
23年	345,430	5.56	-11,418	-0.18	167,006	178,424	6,215,256
24年	333,281	5.38	-8,571	-0.14	162,355	170,926	6,197,944
25年	327,570	5.29	6,982	0.11	167,276	160,294	6,191,925
26年	328,341	5.30	15,435	0.25	171,888	156,453	6,195,734

表6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県(平成22年~平成26年)

順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数
1	大阪府	1,374人	福島県	1,753人	茨城県	943人	茨城県	1,317人	茨城県	1,270人
2	北海道	1,120	宮城県	898	福島県	941	北海道	981	大阪府	1,159
3	福岡県	951	茨城県	781	北海道	419	大阪府	721	兵庫県	981
4	愛知県	936	岩手県	523	青森県	374	福島県	621	北海道	979
5	兵庫県	922	青森県	462	新潟県	372	新潟県	510	新潟県	698
順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数
1	東京都	941人	東京都	6,901人	東京都	9,805人	東京都	8,192人	東京都	5,484人
2	茨城県	72	神奈川県	1,273	埼玉県	1,699	神奈川県	1,036	神奈川県	519
3			埼玉県	1,020	神奈川県	1,504	埼玉県	710	埼玉県	151
4			福岡県	408	大阪府	447				
5			岡山県	189	福岡県	254				

